

ご 案 内

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

当センターの研修につきまして下記のとおりご案内申し上げますので、受講者の派遣方につきまして格別のご高配を賜りたくお願い申し上げます。

令和 5 年度研修

やさしい土質力学の基礎

主 催 一般財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

構造物は地盤の上または地中に建造するため、自重や作用する荷重に対して、その地盤がどれだけの力を支えられるか、沈下や掘削あるいは盛土したときの安定性はどうかなどが設計、施工に問われます。

本研修は、さまざまな社会基盤施設を支えたり、防災や地域環境保全・再生のためになくてはならない土質力学を初めて習得する技術者を対象とした入門編です。

また、構造物の計画・設計に必要な土の基本的な性質、それを求めるための調査・試験方法、地盤内の応力、土の圧密・強さなど土質力学の最低限の基礎を学ぶとともに、土圧理論から擁壁設計計算演習、杭基礎の工事立会・検査時の留意点など実務に即した基礎技術も修得します。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

【受講された方々の声】

- ◇研修の順番がよく初日、2日目、3日目と研修を進めるにあたり前日の研修の内容が生きる研修であり学びやすかった。
- ◇経験豊富な大学の教授や、会社の担当リーダーの方の話は、とても土木技術者として得るところがあった。
- ◇土質力学についての法律、規制も取り上げられており、また、工法事例の紹介も多く、理解しやすい研修であった。

【研修期間】 令和 5 年 6 月 21 日（水）～ 6 月 23 日（金） 3日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL.042-324-5315 FAX042-322-5296 <https://www.jctc.jp/>

当センターホームページよりインターネットで申込みができます。

※受講経費の助成制度がある道県（政令市を除いた市町村職員の受講が対象となります）

集合研修は、〔北海道〕・青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の19道県。ライブ研修は〔 〕を除く16県。
詳細は、各道県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

令和5年度研修 「やさしい土質力学の基礎」 実施要領

1. 目的 土木施設の計画・設計・施工管理に必要となる土（地盤）の基本的な力学的性質・性状を学び、実務に役立つ基礎知識を修得する。
2. 対象者 土質力学の基礎を理解したい者
3. 募集人数 **【集合研修】60名** **【ライブ研修】定員はありません**
4. 研修期間 令和5年6月21日（水）～ 6月23日（金）3日間

【集合研修に関する注意事項】

- ※全寮制を取り止め、通学制とします。
- ※37.5℃以上の発熱が確認された場合は、当該研修の受講をお断りさせていただきますのでご了承ください。
- ※会館内では、マスク着用のご協力をお願いいたします。

※近隣の提携ホテルに研修生特別料金で宿泊できます。
当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。
<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合日時 **【集合研修】** 6月21日（水）8時45分～9時までに受付を行ってください。
【ライブ研修】 6月21日（水）講義開始の30分前から配信しますので、講義開始までにログインしてください。

6. 教科目、講師及び研修場所（次頁以降参照）

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人 全国建設研修センター 研修局 担当：久保寺・落合
〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2
ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>
TEL. 042-324-5315 FAX. 042-322-5296
※申込方法 **【集合研修】** インターネット、郵送、FAX
【ライブ研修】 インターネット

8. 研修経費及び納入先

研修会費 70,000円（1人当たり、消費税含）

請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

※集合研修を受講される方は、当日持参も可能です。

請求書の発送・納入方法につきましては、

当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和5年6月7日（水）

【集合研修】

10. 継続教育（CPD）について

- （一社）建設コンサルタンツ協会の継続教育（CPD）認定プログラム(令和4年度単位数18)
- （一社）全国土木施工管理技士会連合会の継続教育（CPDS）認定プログラム(令和4年度ユニット数19)

11. その他

- （1）ご持参いただくもの（筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、雨具等）
- （2）研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- （3）駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当(税込 500 円)の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. 継続教育（CPD）について

- （一社）建設コンサルタンツ協会の継続教育（CPD）認定プログラム(令和4年度単位数18)

※ライブ研修は、全国土木施工管理技士会連合会の継続教育（CPDS）認定プログラムではありません。

11. ライブ研修に関するご案内

（1）動作環境

- ・インターネットが閲覧できる環境（通信料は各自負担となります）
- ・推奨 OS：Windows 10 以降, Mac OS X 10.11 以降
- ・推奨ブラウザソフト：Google Chrome, Microsoft Edge（バージョンは、すべて最新版）
- ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合がございます。

※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧できるか、お申込前に確認してください。

（2）注意事項

- ・お申込みに当たっては、「WEB研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・動画を録画、キャプチャーすることやSNS等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴ID等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分お申込みください。

（3）その他

- ・申込締切日以降、受講に必要な「ID／パスワード」を送信します。
また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
- ・研修開始の3日前（土日祝日は除く）までに「ID／パスワード」「研修テキスト」が未着の場合はご連絡ください。
- ・「ID／パスワード」通知後にキャンセルはできません。

12. 修了証書の発行

ID／パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。

「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

令和5年度研修「やさしい土質力学の基礎」時間割

月日	講義時間	(h)	教科目名	細目	概要	講師所属・氏名
6 ／ 21 (水)	8:45～9:00		受付			
	9:00～9:30		開講の挨拶・オリエンテーション			
	9:30～11:30	2.0	日本の地盤と力学特性	日本各地の代表的な土の分類とその性質	・日本の地形と土の種類 ・土の分類 ・基本的物理量 ・原位置試験 ◎含水比の違いによる土の分類(砂質土、粘土、腐植土)及び工学的性質の把握	芝浦工業大学 工学部 土木工学科 教授 並河 努
	12:30～14:30	2.0	土の地盤としての評価	締固めの力学特性	・土と地盤 ・締固めとは ・工事設計上の盛土工法 ◎道路、河川堤防、宅地造成の盛土事例から密度、管理基準を修得	東昇開発株式会社 代表取締役 鎌田 克郎
6 ／ 22 (木)	14:40～17:10	2.5	地盤の支持力	土に力を伝える構造物	・直接基礎と杭基礎に必要な確認事項 ・平板載荷試験 ◎既製杭及び場所打ち杭の工事立会・検査時のチェックポイントを修得	独立行政法人都市再生機構 西日本支社 技術監理部 設計課 担当部長 秋山 裕紀
	9:00～11:00	2.0	土と水(水環境)	土中の水の流れ	・土中の水の状態 ・土中の圧力分布 ・透水係数の測定方法 ・地下水汚染物質の移流・拡散の特徴 ・地下水汚染の代表的対策 ◎水の循環と地下水に関連した地盤の諸問題への対応を修得	愛媛大学大学院 農学研究科 教授 治多 伸介
	11:10～14:20 (12:10～13:20)	2.0	土圧(土の強さ)	土圧 土を支える構造物	・クローン土圧とランキン土圧の考え方と実務上の使い分け例 ・擁壁⇒重力式、L型、逆T型、補強土圧 ・山留め⇒切梁式、自立式 ◎構造物に作用する土圧の基本を修得	株式会社竹中土木 東京本店 技術・設計部 技術グループリーダー 岡本 健
	14:30～17:00	2.5	擁壁設計計算演習	代表的な擁壁設計計算例	・多く用いられるL型擁壁を事例に転倒、滑動、沈下の検討(部材の設計は除く)	株式会社竹中土木 東京本店 技術・設計部 技術グループリーダー 岡本 健 宏栄コンサルタント株式会社 第一技術部 プロジェクトリーダー 藤本 剛健
6 ／ 23 (金)	9:00～12:00	3.0	地盤の変形・地盤改良	地盤沈下とその予測 軟弱地盤対策工法	・地盤沈下の原因とメカニズム ・地盤内応力 ・地盤沈下の予測方法 ・対策工法適用の基本的な考え方 ・対策工法の種類と選定 ・対策工法各論と対策事例 ◎軟弱地盤に対する留意事項・対策工法を修得	株式会社アサノ大成基礎エンジニアリング 地盤コンサルティング事業部 事業部長 技術開発室 室長 佐藤 毅
	13:00～15:00	2.0	最近の話題	土と災害	◎斜面崩壊の種類 ・斜面安定解析の概要 ・斜面災害の対策 ・土砂災害(盛土斜面の崩壊、都市型斜面災害) ・地震災害(地震と液状化)	東急建設株式会社 常務執行役員 渡部 英二
	15:00～15:10		閉講式			

令和5年度研修 やさしい土質力学の基礎 集合研修用 申込書

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

一般財団法人 全国建設研修センター

F114

ふりがな 氏 名				年 令 ・ 性 別 満 才 ☐ 男 ☐ 女
最 終 学 歴	☐ 大学院 ☐ 大 学 ☐ 短大 ☐ 高専 ☐ 専門学校 ☐ 高 校 ☐ その他 科卒業/修了			
当研修に関する経験年数	年 ヶ月	役 職 名	☐ 事務 ☐ 技術	
勤 務 先	(勤務先名)			
	部 課 Tel			
	E-mail	@		
勤 務 先 種 別	☐ 国、地方公共団体 ☐ 独立行政法人等 ☐ 技術センター、財団、社団 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント ☐ その他			
勤 務 先 所 在 地	〒 ー Tel			
研 修 会 費 納 入 方 法	☐ 振 込 ☐ 持 参			

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。
 申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

<やさしい土質力学の基礎研修>

受講者派遣機関名

〒 ー Tel
所 在 地
派遣事務担当者
所 属 ・ 氏 名

キ リ ト リ セ ン

< 研 修 場 所 >

一般財団法人 全国建設研修センター
 研 修 会 館

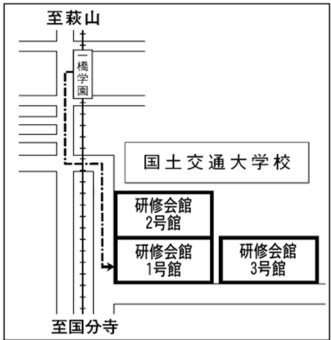
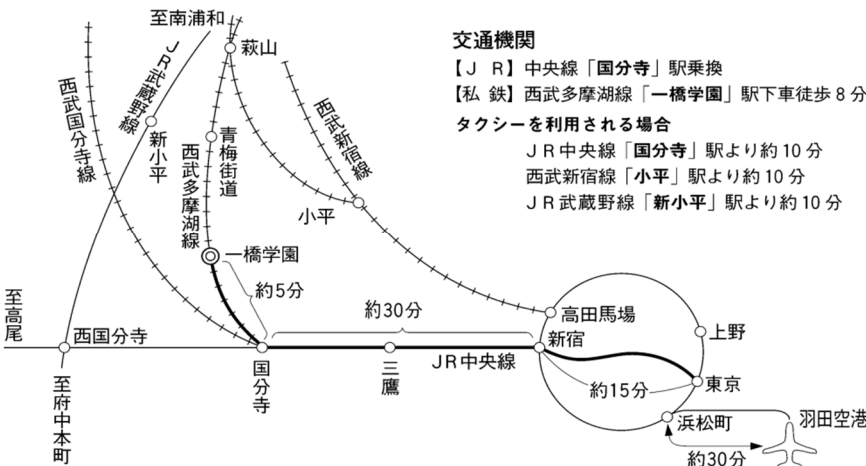
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042(322)5296

<https://www.jctc.jp/>



【参考】令和５年度、当センターが実施いたします土質・地質部門の研修は次のとおりです。

研 修 名	※対象者	研修初日	日数	研修会費(円／人)
地質調査 【集合】【ライブ】	一般	５月 10 日(水)	３	70,000
★土質設計計算(基礎講座) 【オンデマンド】	一般	５月 29 日(月)	７	22,000
やさしい土質力学の基礎 【集合】【ライブ】	一般	６月 21 日(水)	３	70,000
☆土質設計計算 【集合】【ライブ】	一般	９月 ５ 日(火)	４	76,000

※「一般」… 行政、民間を対象とした研修

令和５年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。
なお、この場合は全ての研修について配信されます。
ご希望の方は、下記 URL または QR コードよりお申し込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

